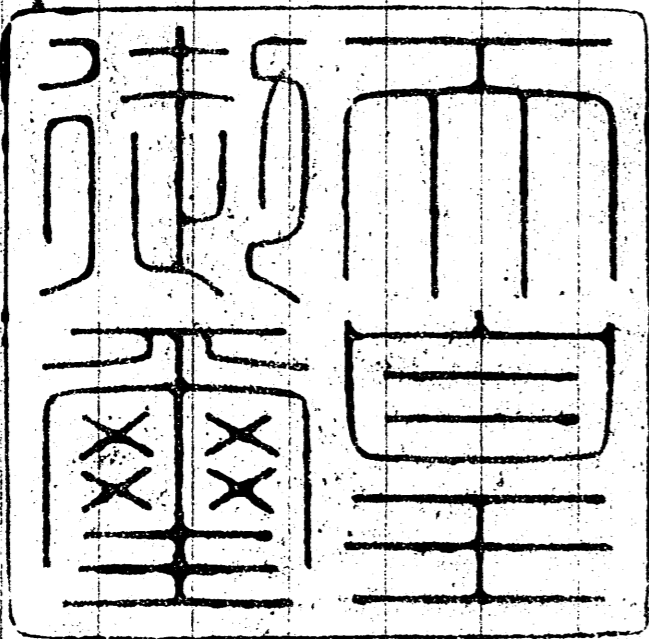


勅令第六百四十六號

朕樺太防空委員會令ヲ裁可シ茲
ニ之ヲ公布セシム

裕仁

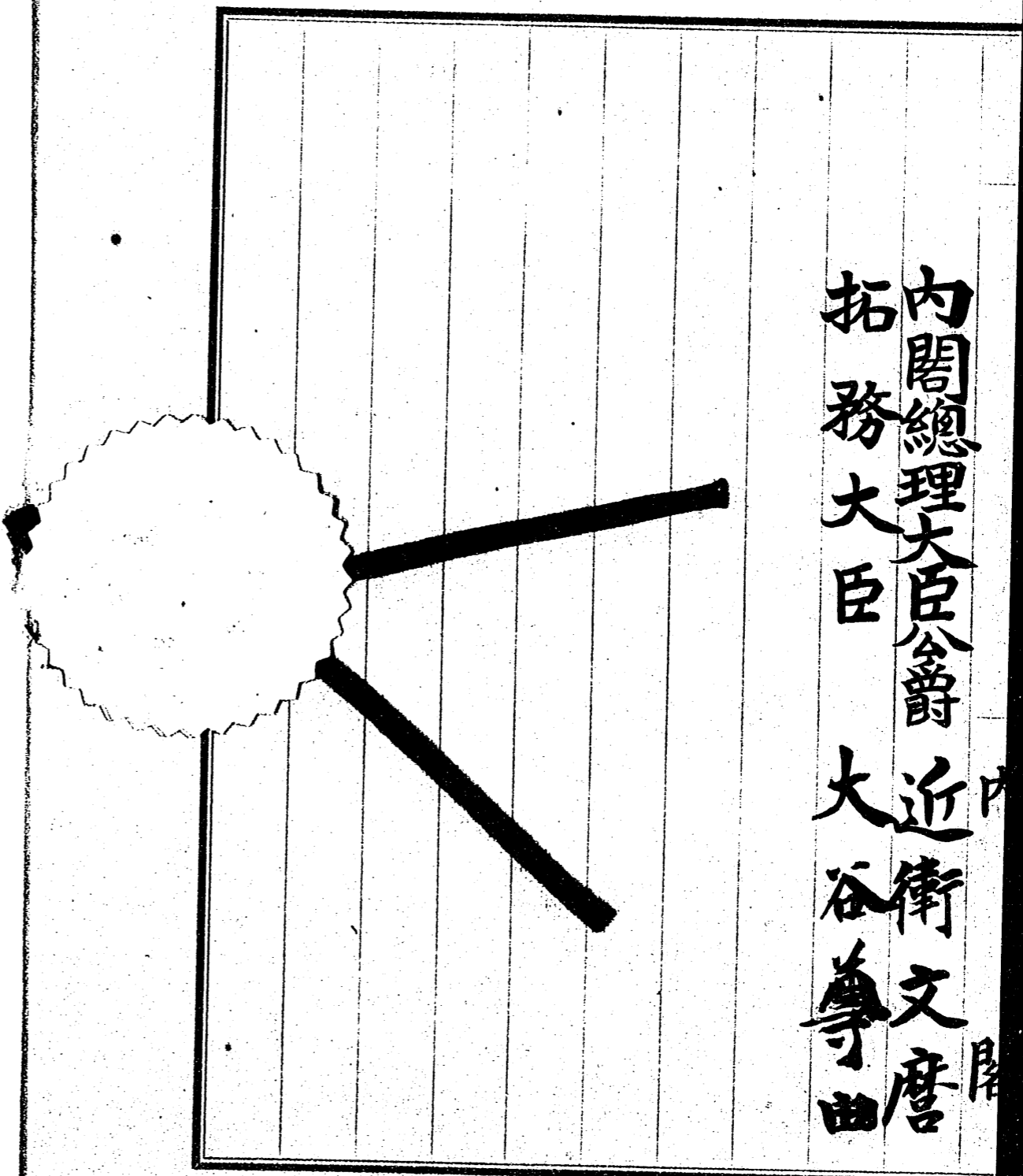


昭和十二年十一月二日

月

日

内閣總理大臣公爵近衛文磨
拓務大臣 大谷尊由



勅令第六百四十六號

樺太防空委員會令

第一條 樺太防空委員會ハ樺太廳防空委員會及市町村防空委員會トス

委員會ハ樺太廳長官ノ監督ニ屬シ防空法第二條及防空法施行令第一條ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメタル事項ヲ調査審議ス
委員會ハ前項ノ外關係行政廳ノ諮問ニ應ジ防空ニ關スル重要事項ヲ調査審議ス
委員會ハ防空ニ關スル重要事項ニ付關係行政廳ニ建議スルコトヲ得

第二條 樺太廳防空委員會ハ樺太廳ニ之ヲ置ク

市町村防空委員會ハ防空法第二條ノ規定ニ依リ樺太廳長官ノ指定スル市町村長ノ統轄スル市町村毎ニ之ヲ置キ市町村ノ名ヲ冠ス

第三條 委員會ハ會長及委員ヲ以テ之ヲ組織ス

第四條 樺太廳防空委員會ノ會長ハ樺太廳長官、市町村防空委員會ノ會長ハ市町村長ヲ以テ之ニ充ツ

第五條 委員ノ定數ハ樺太廳長官之ヲ定ム

前項ノ定員ノ外必要アルトキハ臨時委員ヲ置クコトヲ得

第六條 委員及臨時委員ハ樺太廳長官之ヲ命ズ

第七條 委員ノ任期ハ四年トス但シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ任期中之ヲ解任スルコトヲ妨ゲズ

第八條 會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ樺太廳防空委員會ニ在リテハ樺太廳長官ノ指名スル委員、市町村防空委員會ニ在リテハ市町村長ニ代リ其ノ職務ヲ行フ者會長ノ職務ヲ代理ス

第九條 委員會ニ幹事ヲ置ク樺太廳長官之ヲ命ズ

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

第十條 委員會ニ書記ヲ置ク

樺太廳防空委員會ノ書記ハ樺太廳長官、市町村防空委員會ノ書記ハ市町村長之ヲ命ズ

書記ハ會長及幹事ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

第十一條 樺太廳防空委員會ニ關スル費用ハ國庫、市町村防空委

員會ニ關スル費用ハ市町村ノ負擔トス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

内

附